

# 文具イノベーション

エコマインド見本市

## 多彩な商材でアピール

「行楽地や観光地は賑わいを取り戻している。ターミナル駅、観光地に目を向けると、円安の割安感も手伝ってかインバウンド客で賑わっている。ただ、この円安は物価上昇を押し上げ、企業や消費者に打撃をもたらしている。少子化、ペーパーレス、デジタル化が進んでいるが、一方で豊かなアナログ体験に価値を求め、動きも出てきている。見本市テーマに掲げたように、共に明るい未来を創り上げていきたい。年一回の展示会ではあるが次の商機をしっかりと見出し、いきたい。弊社の一員となつて、笑顔での接客を基本に商品説明や提案を行ってほしいし、来客に笑顔で帰ってもらえるようにしていきたい」と所信を交えて挨拶。続いて、出展社を代表して



挨拶する村田社長



防災グッズの提案コーナー

# 役員会の報告など

## 大紙工が7月定例会開催

大阪紙製品工業会（黒田章裕会長）は、7月10日正午から大阪市中央区の文健会館で4月の定時総会後最初となる7月定例会を開催した。

定例会は、寺村聖一専務理事の司会で進め、まず、黒田会長が「北御堂門主の法話を聴く機会があり、その門主がヒナニ力を持参し

り、行楽地や観光地は賑わいを取り戻している。ターミナル駅、観光地に目を向けると、円安の割安感も手伝ってかインバウンド客で賑わっている。ただ、この円安は物価上昇を押し上げ、企業や消費者に打撃をもたらしている。少子化、ペーパーレス、デジタル化が進んでいるが、一方で豊かなアナログ体験に価値を求め、動きも出てきている。見本市テーマに掲げたように、共に明るい未来を創り上げていきたい。年一回の展示会ではあるが次の商機をしっかりと見出し、いきたい。弊社の一員となつて、笑顔での接客を基本に商品説明や提案を行ってほしいし、来客に笑顔で帰ってもらえるようにしていきたい」と所信を交えて挨拶。続いて、出展社を代表して

てセララ・石川太郎社長が「ビジネス環境が一段と厳しさを増す中、企業、業界が持続的に成長していくためには現場力だけでは問題を解決できず、経営幹部が率先して新しい取り組みを推し進めていくしかない。新しい取り組みを工社で推進することは難しい面もあり、業界あげた取り組みが必要になってくる。今までの以上に密にコミュニケーションを取ることが、厳しい外部環境を打破する第一歩になると思う」と挨拶。祝電披露の後、サンスタール文具・吉松幸芳社長が「エコマインドの社名にはやまびこ（エコー）のように打てば響くような会社になりたい、お客様の心（マインド）に響く会社でありたい」と響く会社でありたいという、商売の原理原則が込められている。社名に込めた想いを忘れずに接客に注力したい」と祝辞を述べ、3本締めで閉場した。

会場には80社が出展、各社新製品はじめ話題商品、売れ筋商品など多彩な商品でアピールした。関西地区での夏季見本市としては同社のみとなり、各小間では活発な商談が展開された。

主催者コーナーではイベントがあり、現在言われている多様性の考え方にもつながると論じられた。企業経営においても若い人達の意見を取り入れていくことが、企業の活力、発展につながる。当会においても各位の積極的な意見発表で、組合発展に繋げていきたい」と挨拶した。

役員会報告では、全紙工第1回常任理事会を志方弘副常任理事、文紙M.E.S.S.Eの進捗状況を杉浦正樹理事、11月の全紙工60周年式典や秋のOPPA会について

また、同会は7月11日に京都・清滝の老舗「つたや」で第298回歩こう会を開催した。

当日は、会員夫人や特別会員など16人が参加、黒田清滝での大紙工一行

2025各種タイアリー

では事務局からそれぞれ報告があった。

この他、7月5日に開催された日本封筒フォーラム、歩こう会、次回全紙工常任理事会開催についてなどの報告が行われた。

第298回歩こう会

また、同会は7月11日に京都・清滝の老舗「つたや」で第298回歩こう会を開催した。

当日は、会員夫人や特別会員など16人が参加、黒田清滝での大紙工一行

本型ダイアリー登場

デザイナー好評のカレンダーも

株式会社デザインファイル（会田一郎社長、東京都）は、「ミドリ」2025年版カレンダー・ダイアリー、周辺アイテムを発表した。

2025年版はカレンダー48SKU（前年43SKU）、ダイアリー91SKU（前年100SKU）をラインアップ。ダイアリーはビジネスタイプやポケットタイプリーの点数を絞った。好調なカレンダーは壁掛けタイプを増やしてラインアップを拡充した。カレンダー

は8月3日発売、ダイアリーは7月25日発売。

カレンダー、ダイアリーはユーザーの利用シーンに寄り添い、それぞれに合った最適な商品を提供した。部屋づくりを楽しみたい人に向けた「カレンダーで心地よい空間作り」では、好評の「スタンドカレンダー」「季節感をそくカレンダー」に加えて、新製品の「日々の長さを感じるカレンダー」とインバウンド向けに掛け軸をイメージした「壁掛けカレンダー」越前和紙「寿司柄」を提案。

「日々の長さを感じるカレンダー」（壁掛けタイプ）は、ダイアリーで展開して好評のグラデーションで日の入りの変化を表現したデザインで、月の満ち欠けをアイコン入り。「越前和紙 寿司柄」は、寿司ネタをモチーフに高級感のある箔押しデザインで、日本語と

英語の説明文入り。使いやすいにこだわった人に向けた「カレンダーで管理と共有」では、「MDカレンダー週間」に加え、新登場の「MDカレンダー二つ折り」（壁掛けタイプ）と「ホワイトボードタイプ」の月の満ち欠けのデザイン（壁掛けタイプ）を提案。個性を出しながらも、使いやすさにこだわったアイテムを揃えた。

手帳タイムを楽しみたい人に向けた「豊かな手帳生活」では、好評の「hibino（ヒビノ）」の長さを感じる手帳に加え、「貼ってはがせるシート帳」や「カレンダーテンプレート」など手帳ライフをさらに楽しくする周辺アイテムを提案。同じく、手帳タイムを楽しみたい人に向けた「毎日を彩るダイアリー」では、新登場の「本型ダイアリー」（イヌとネ

コ柄）、併せて使える手帳用シールとネコ付せんといふ付せんを提案。「本型ダイアリー」はウィッシュリストやハビット、スリープロク、マイコレクションなどの付録ページも充実。機能にこだわりたい人に向けた「タイムパフォーマンスを上げる」では、仕事とプライベートの予定が1冊で管理できる「ダブルスケジュールダイアリー」、持ち運びにも便利な卓上型の「プラススタンドダイアリー」などの機能を重視したアイテムと「MDダイアリーシール」（SとMにLサイズ追加）を提案した。

「お詫びと訂正」7月15日付第2500号19面掲載の株式会社ライオン事務器の役員人事は令和5年5月時点のもので、旧情報を誤り掲載いたしました。大変ご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。最新（令和6年1月より）の役員人事は次の通りです。

【株式会社ライオン事務器 新経営体制】（敬称略）

代表取締役社長 高橋俊泰

代表取締役副社長 清野宏

取締役上席常務執行役員 茶谷英二（経営管理本部 本部長兼経営企画部長）昇任

取締役常務執行役員 島

大阪F B協会が夏季研修会

大阪F B協会（西川雅夫会長）の第18回夏季研修会は、8月8日午後3時から、大阪市中央区の大紙文紙会館2階イベントホールで開催する。当日は一般財団法人大阪デザインセンターの石原俊

執行役員 相馬正路（営業本部副部長兼兼東日本事業部長兼東京本店長、並木稔（IT事業部長、山崎光弘（ソリューション事業部副部長兼兼トータルソリューション営業部長、森貴文（財務部長、高松英則（社長室長兼経営戦略室長）新任

なお、執行役員の宝代博之氏は任期満了により退任した。

訂正：7月15日付け第2500号17面掲載の大紙文紙会館献血の記事で、財団名が「一般社団法人」となっておりましたが、「一般財団法人」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

大阪F B協会が夏季研修会

大阪F B協会（西川雅夫会長）の第18回夏季研修会は、8月8日午後3時から、大阪市中央区の大紙文紙会館2階イベントホールで開催する。当日は一般財団法人大阪デザインセンターの石原俊

執行役員 相馬正路（営業本部副部長兼兼東日本事業部長兼東京本店長、並木稔（IT事業部長、山崎光弘（ソリューション事業部副部長兼兼トータルソリューション営業部長、森貴文（財務部長、高松英則（社長室長兼経営戦略室長）新任

なお、執行役員の宝代博之氏は任期満了により退任した。

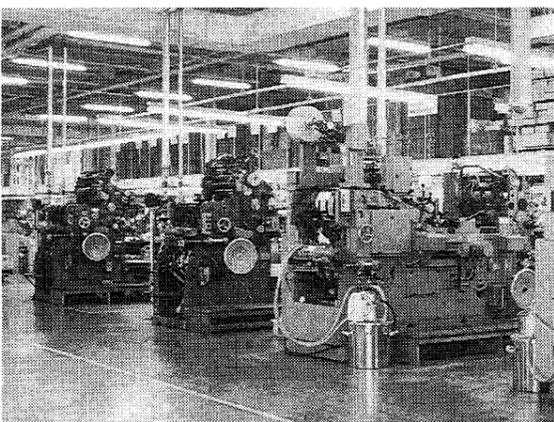
訂正：7月15日付け第2500号17面掲載の大紙文紙会館献血の記事で、財団名が「一般社団法人」となっておりましたが、「一般財団法人」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

執行役員 相馬正路（営業本部副部長兼兼東日本事業部長兼東京本店長、並木稔（IT事業部長、山崎光弘（ソリューション事業部副部長兼兼トータルソリューション営業部長、森貴文（財務部長、高松英則（社長室長兼経営戦略室長）新任

なお、執行役員の宝代博之氏は任期満了により退任した。

訂正：7月15日付け第2500号17面掲載の大紙文紙会館献血の記事で、財団名が「一般社団法人」となっておりませんが、「一般財団法人」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

# 充実した生産設備で



# カラー封筒 セロ窓封筒

## コーキ封筒株式会社

〒584-0023 大阪府富田林市若松町東3丁目7番8号  
TEL 0721-25-7210 (代表)  
FAX 0721-25-9484



株式会社 ヤマガタ

TRADE MARK  
月印紙製品  
http://le-yamagata.com

紙製品は、お客様の想いを届けるための大切なツールと考えております。

製品を通じて社会貢献につながる喜びに感謝しつつ  
一つ一つ大切に作り、大切にお届けしてまいります。